

視覚障害に道案内システム

知能メディア3人チームが受賞



ちばぎんアイデア賞を受賞した
(左から)飯高さん、金子さん、羽生田さん

地域経済の担い手となる学生たち(3人)を代表して「ちばぎん・はまぎん学生ビジネスコン2021(千葉銀行・横浜銀行共催)は書類審査とプレゼンテーションで競われ、3月2日、オンラインで結果発表された。本学では知能メディア工学科

塗膜防水の耐疲労性は…

呉さん 若手優秀研究報告賞

日本建築学会の2021年度(第92回)関東支部研究発表会は3月1、2日、オンラインで開催され、材料施工部門で呉阿龍さん(建築学専攻修士1年、石原沙織研究室II写真)が「コンクリート下地の補修方法が



呉さんは中国南岸・広州市からの留学生で、石原研で建物を長寿命化する仕上げ材料を研究中。



「畑違い」動画コンで受賞
建築専攻・竹村さん

「安全性を高めればとて可能性のある技術」と評価された。ビジネスには84組が応募し、5組が各賞を受賞した。金子さんは「先輩方から受け継いだテーマ

「畑違い」動画コンで受賞
建築専攻・竹村さん
竹村さんらは、クレジットカードを扱うポテックカード社が求めた「何気ない日常が実はクリエイティブであふれているのかもしれないと感じる動画」に挑戦。上京したの「ワタシ」が日々の一つ一つの買物を通して変えてみるうちに、人生が少しずつ楽しく素敵なものになっていく様子を可愛らしいアニメーションポロイ映像で描いた。

NCCSPで3人学生論文賞

中島さん 内田さん 町澤さん

信号処理学会の国際会議NCCSP (NCCSP'22) 2月28日、3月1日オンライン開催)で、中島樹咲果さん(受賞時は電気電子工学専攻修士1年、魏秀欽研究室)、内田東さん(同)、町澤改さん(同専攻今年度修士1年)の3人の論文がStudent Paper Awardを受賞した。ワイヤレス給電の手法や、電源回路の電力損失低減などに関するもので、英語で発表し



中島樹咲果さん
「送電器、受電器、結合器の3つのサブシステムを1つのシステムとして



内田 東さん
「MOSFETの非線形寄生容量を考慮したE



町澤 改さん
「eGaN FETを使った27・12メガヘルツE級インバーターの設計」

た。3人の発表内容と受賞の感想は次の通り。
● 中島 樹咲果さん
「送電器、受電器、結合器の3つのサブシステムを1つのシステムとして

へ給電も期待されている。中島さんは高周波・高効率φ2級共振電力変換回路を適用したワイヤレス給電システムの設計開発に関して研究。提案手法を用いれば、高精度で高速に設計値を得ることができるとを提示した。チューニングプロセスを適用することなく、E級ゼロ電圧スイッチング/ゼロ電圧傾きスイッチング条件も達成できるといふ。

も多発。周りと相談しながら一つ一つ解決していったという。「魏先生や共同研究者、周りの方々の協力で受賞できました。今後研究に励んでいきたいです」

「初めての国際学会で受賞でき、大変うれしく思います。魏先生と研究室の皆さんのおかげです。今後も電力エネルギー回路分野の発展に貢献できるように精進します」

「eGaN FETを使った27・12メガヘルツE級インバーターの設計」
魏研究室で追究する世界最高水準の超高周波スイッチング技術をベースに、窒化ガリウムの電界効果トランジスタを使い、電圧や周波数を変え超高周波高効率インバ

「初めの国際学会で受賞でき、緊張しましたが、魏先生にご指導と研究室の先輩方のおかげだと思っています」

「コンクリート下地の補修方法が

「安全性を高めればとて可能性のある技術」と評価された。ビジネスには84組が応募し、5組が各賞を受賞した。

「初めての国際学会で受賞でき、大変うれしく思います。魏先生と研究室の皆さんのおかげです。今後も電力エネルギー回路分野の発展に貢献できるように精進します」

「eGaN FETを使った27・12メガヘルツE級インバーターの設計」

「初めての国際学会で受賞でき、緊張しましたが、魏先生にご指導と研究室の先輩方のおかげだと思っています」

「初めての国際学会で受賞でき、大変うれしく思います。魏先生と研究室の皆さんのおかげです。今後も電力エネルギー回路分野の発展に貢献できるように精進します」

君のキャンパスライフ彩ります サークル博で勧誘



体育館でサークル博



「ぜひ課外活動にも参加し、学生生活を豊かに！」——本学公認のクラブ・サークルは、体育会、文化会の部活動に同好会、愛好会を加えると70種以上ある。新型コロナ禍の影響で昨年度も活動を自粛していたが、徐々に活動を再開し始めている。

学友・体育・文化の学生3会は協力して4月6～9日、新習志野キャンパスの体育館、食堂前広場、1号館（講演会場）でサークル博覧会を開催。新入生のほか新2年生にも部活・サークルへの参加を呼びかけた。3会の新入生歓迎祭運営本部では「課外活動を通じて新たな仲間に出会い、仲間と刺激し合い喜び合って、希望に満ちた学生生活を過ごしてほしい」と、呼びかけている。



テントを張って勧誘する山岳部



手芸倶楽部がアピール



フォークダンス部



精密ロボット工学研究会

サクラ・テンペスタ 国際ロボコンで2賞

千葉の中高生らのチーム

未来ロボット技術研究センター（furo）の支援のもと津田沼キャンパスを拠点に活動している千葉県の中高生のチーム「SAKURA Tempesta」（サクラテンペスタ）、チーム6909が写真下IIが、国際ロボコン「FIRST Robotics Competition（FRC）」ハワイ地区予選（米国ホノルル市で4月1、2日開催）に出場。24チーム中

16位となり世界大会への出場権は逃したものの、チームとしてGracious Professional Awardを、個人ではリーダーの立崎乃衣さん（渋谷教育学園幕張高3年）がDean's List Finalistに選出された。Gracious Professional Awardは「他者への尊重と親切心」を実践しているチームに与えられる特別賞。また、Dean's List Finalistは、参加チーム

の中で最も優秀なリーダーシップと献身を評価して与えられる賞。furoの富山健研究員は「競技会は準々決勝で負けたが、2つの賞を受賞。これで（2017年の）ルーキーイヤーからの連続受賞記録がまた1年更新された」と健闘をたたえた。

「Dan Robots」で世界中から取り上げられた4チームの一つに選ばれた。FRCは1992年から始まった中高生対象の世界最大規模のロボット競技会。他のロボコンと異なり、3つのチームが同盟を結んで3対3で対戦する。このため、他チームとの共同サポートし合うかが問われる。ロボット製作のほか、資金調達を含むチームの運営などプロジェクト全体とSTEM教育（科学・技術・工学・数学教育）を広めるなどの社会貢献活動が審査対象となる。

チームは2019年のハワイ地区大会、20年の北京地区大会で、最も権威があるDan Awardを受賞している。競技ルールは毎年変わり、今回、ロボットに求められる動作はカーゴ回収、カーゴ発射、クライムの3つ。1月に発表された英語版ルールブックをサクラテンペスタのリーダーで日本の全FRCチームが分担して和訳し、ロボット製作に着手。クラウドファンディングや協賛企業を募集して資金を集め、ハワイ地区予選に臨んだ。



リーダーの立崎さんと出場ロボット

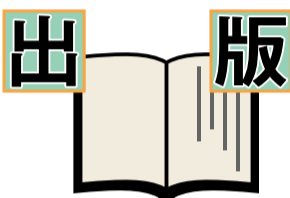
ISSに実験材料運び込む

小澤教授らの合金蓄熱システム研究

先端材料工学科の小澤俊平教授が写真IIが参画している宇宙実験プロジェクト「熱エネルギー貯蔵材料開発に向けた非平衡溶融合金の熱物性計測：Thermal Storage」（代表II島秀和・同志社

大教授）の実験サンプルを載せたシグナス無人補給船17号機が、アンタレスロケットにより2月20日（日本時間）、米バードニア州ワロップス島のNASA中部大西洋地域宇宙基地から打ち上げられ、補給船によって国際宇宙ステーション（ISS）

に運び込まれた。今回、ISSに運び込まれた実験サンプルを使って、微小重力環境下での高温融体の密度、粘性、表面張力などの測定や、凝固過程の観察が行われる。有効なデータが得られれば、難しかった高温排熱の有効利用が可能になると期待されている。



出版 人材育成へ全体像を提示



角田教授

デジタル化やDX（デジタルトランスフォーメーション）が本格化する一方、日本のデジタル人材やIT人材の不足は深刻という。東京海上日動火災保険

などで長年、IT戦略に携わり、ベンチャー企業学会会長を務める角田仁教授が、デジタル化やDXの現状を踏まえ、どのようにしてデジタル人材・IT人材を育成し

ていくかの全体像を提示している。政府・自治体のデジタル化遅延が問題視され、企業も対策を急ぐが、専門部門に「丸投げ」しがち。DXへの取り組みが混乱するのは、国内企業の取り組みがグローバルとは言い難いから——などと、問題点を指摘。また、企業と企業、企業と大学の連携がポイントと説明する一方、ユーザー企業中心の人材育成へシフトすること（ユーザーシフト）を推奨している。

デジタル人材育成宣言

著者II角田仁・金融・経営リスク科学科教授
発行IIクロスマディア出版
価格II1408円（税込み）





松井孝典学長 式辞

新入生の皆さん、コロナ禍という困難を乗り越えてのご入学、おめでとうございます。また、ご家族の皆さま、心からお祝いを申し上げます。

文明のデザイン力 高めよう

新しいプロジェクトを考案し、それを設計し、作り上げることができる人材です。

「ASTERISCO」(アスタリスコ)に搭載された「膜型ダストセンサ」と、衛星を制御する「バスシステム」は、スペースファリの観測に寄与するほか、宇宙から地球

21世紀も四半世紀近くを経た今、時代は大きく変化し、人類は、文明の岐路に立っています。ロシアによるウクライナ侵攻は、世界の秩序を変えました。人類は、また、

新型コロナウイルスという感染症をはじめ、地球温暖化、エネルギーといった、地球規模の課題を抱えています。

「私たちがはなにもか、どこから来て、どこへ行くのか?」という、私たちがもつ究極的な問いに対する、答えを探ることが目的です。それは文明のデザインに深くか

「私たちがはなにもか、どこから来て、どこへ行くのか?」という、私たちがもつ究極的な問いに対する、答えを探ることが目的です。それは文明のデザインに深くか

す。課題を乗り越えて、新たな未来をいかにして切り開いていくか?

今、この場におられることと思います。大学と高校までの教育には、大きな違いがあります。大学には「校」という言葉がついていません。単に学ぶのではなく、大学という場を通じて、自ら未来を考え、そのスキルを磨くことが必要だからです。

千葉工業大学は、これまで、こうしたアーキテクトを必要とする分野において、社会に貢献してきました。

一例を挙げれば、昨秋に開かれたワールド・ロボット・サミット(WRS)での優勝です。災害時に使うロボットの性能を定量的に評価する「災害対応標準性能評価」、略して(STM)部門で優勝しました。

千葉工業大学は2011年の福島第一原発事故後の情報収集をはじめ、常に災害現場が必要とされる実践的なロボットを開発してきました。優勝は、本学発の技術やシステムが「世界標準」、い

球に入ってくる有機物を検知することや、火星などの遠い星を目指す宇宙探査の際に広く使われることが期待されています。

革新という新しい「知の流れ」を生み出して、社会に還元していくことが我々の使命なのです。

知の流れとはわかりやすく言えば、「文明のデザイン」です。21世紀の大学は、文明をどのようにデザインしていくかが問われています。まさにアーキテクトが必要なのです。

それは、現在、社会が求めている工学分野の人材の育成にも、つながります。その人材とは、アーキテクトと呼ばれる人材です。アーキテクトという、建築をイメージするかもしれませんが、従来の言葉でいえば、総合工学、あるいはシステムエンジニアに近い概念です。未開拓の分野に、

千葉工業大学は、これまで、こうしたアーキテクトを必要とする分野において、社会に貢献してきました。

千葉工業大学がなぜ、こうしたアーキテクトの役割を担えるのでしょうか? それは「世界文化に技術で貢献する」という建学の精神を羅針盤として歩んでいるからです。

文明が発展するためには、知の拠点である大学の絶え間ない発展が必要です。これから千葉工業大学に必要なことは長期的視点に立って文明のデザイン力を高めていくことです。

具体的には、工学に加えて理学的なセンスを磨

くことです。本学にも、そのような場がいくつかあります。

例えば、惑星探査研究センターでしょう。このセンターの究極のテーマは、アストロバイオロジー、すなわち宇宙における生物学です。宇宙における生命の起源や進化、地球外生命体の存在の有無などを、俯瞰的に研究し、「私たちはなにもか、どこから来て、どこへ行くのか?」という、私たちがもつ究極的な問いに対する、答えを探ることが目的です。それは文明のデザインに深くか

わゆるグローバル・スタンダードとして認められたことを意味します。つまり、本学が、世界中どこでも適用される基準や規格、ルールを作ったということです。

このほかにも、世界トップクラスの研究が生まれています。千葉工業大学が昨年10月に打ち上げた宇宙塵探査実証衛星「ASTERISCO」(アスタリスコ)に搭載された「膜型ダストセンサ」と、衛星を制御する「バスシステム」は、スペースファリの観測に寄与するほか、宇宙から地球

21世紀も四半世紀近くを経た今、時代は大きく変化し、人類は、文明の岐路に立っています。ロシアによるウクライナ侵攻は、世界の秩序を変えました。人類は、また、

新型コロナウイルスという感染症をはじめ、地球温暖化、エネルギーといった、地球規模の課題を抱えています。

「私たちがはなにもか、どこから来て、どこへ行くのか?」という、私たちがもつ究極的な問いに対する、答えを探ることが目的です。それは文明のデザインに深くか

「私たちがはなにもか、どこから来て、どこへ行くのか?」という、私たちがもつ究極的な問いに対する、答えを探ることが目的です。それは文明のデザインに深くか

す。課題を乗り越えて、新たな未来をいかにして切り開いていくか?

す。課題を乗り越えて、新たな未来をいかにして切り開いていくか?

それは、現在、社会が求めている工学分野の人材の育成にも、つながります。その人材とは、アーキテクトと呼ばれる人材です。アーキテクトという、建築をイメージするかもしれませんが、従来の言葉でいえば、総合工学、あるいはシステムエンジニアに近い概念です。未開拓の分野に、

千葉工業大学は、これまで、こうしたアーキテクトを必要とする分野において、社会に貢献してきました。

千葉工業大学がなぜ、こうしたアーキテクトの役割を担えるのでしょうか? それは「世界文化に技術で貢献する」という建学の精神を羅針盤として歩んでいるからです。

文明が発展するためには、知の拠点である大学の絶え間ない発展が必要です。これから千葉工業大学に必要なことは長期的視点に立って文明のデザイン力を高めていくことです。

具体的には、工学に加えて理学的なセンスを磨

くことです。本学にも、そのような場がいくつかあります。



④ 真剣な表情で式辞を聴く新入生たち
⑤ 入学式会場に向かう新入生たち

令和4年度 入学式

医療に役立つ機器を作る

機械工学科



浅野 優輝さん

就職に強い大学ということで志望。小さい頃からプラモデルに始まり、物作りが大好き。得意な理系科目をのびし、将来は医療に役立つ機器を作りたい。大学生活では、新しいことにたくさん挑戦したい!

機械の魅力にはまって

未来ロボティクス学科



佐古 涼介さん

壊れたゲーム機などをバラして直すことが楽しく、機械の魅力にはまりました。構造を知ることがとても興味深い。祖父からもらった大切な道具で、役に立つ、ちょっとだけ笑えるようなロボット作りをしたい。

やりたいこと極めたい

情報ネットワーク学科



庄 妙華さん

宇宙兄弟のパンフが千葉工大との出会い。コンピューターやPCがもともと大好きなので、これからのいろいろなプログラミングを習得したい。友達と遊んだり、勉強したり、資格取得にと、自分のやりたいことを見つけて極めたいです。

資格もサークル活動も

経営情報科学科



及川 真咲さん

経営工学にプログラミングなど、興味あることが満載。資格も取りたいので、せっせと購入で気になる資料を発見!サークル活動も楽しみです。内面から磨いて自立した人になりたい。学べることは全部吸収できるようにがんばるぞ!

苦手克服、高みを目指し

応用化学科



佐久間 未帆さん

初めての電車通学にまだドキドキです。高校のうちから課題研究で化学に触れていたけれど、大学では本格的に学んで就職に役立てたい。苦手な部分を克服し、疑問を解決しながら、高みを目指せるよう勉強に励んでいきたいです。

海外の建築物を、現地で

建築学科



浜田 鈴夏さん

普通科高出身なので、大学で専門知識を勉強し、将来作りたいもの考えた。インテリアに興味があり、建築士の資格取得も目指します。苦手な英語もマスターしたいので海外研修にも興味。海外の建築物を現地で学んでみたい。



瀬戸熊修理事長 祝辞

新入生諸君、入学おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心よりお喜びを申し上げます。また、まん延防止等重点措置は解除されたとはいえ、新型コロナウイルス禍がなお続いており、ご家族の皆様と一同に介して入学を祝うことができないことについて、心よりお詫び申し上げます。

新型コロナウイルスが世界的に蔓延して2年が経ちました。日本でも2万8千人以上の方々が亡くなり、人的にも経済的にも大きな痛手を受けました。受験生だった新入生諸君も大変な思いをしながら勉学に励んだことでしょう。

コロナ禍で多くの大学はキャンパスを閉鎖し、オンライン授業に切り替えました。そんな中、本学では「優秀な技術者や科学者を育成するには対面教育が最も重要である」との考えのもと、万全のコロナ対策を施した上で、他の大学に先駆けてキャンパスを開放し、対面授業や実験実習・研究活動を再開させました。

また、「対面教育にはワクチン接種は必要不可欠」と判断し、昨年6月から学生や教職員らを対象に本学キャンパスで新型コロナウイルスワクチンの接種を実施しました。関係省庁とも迅速に折衝し、その対応についても入念に準備を進めたことが実り、千葉県内での職域接種としては異例の早さでワクチンが届き、1万1千余名に接種することができました。

全国1位に選ばれました。学術面でも、さまざまな成果を上げました。昨年4月には、未来ロボット技術研究センター（fURO）が開発した次世代モビリティ「カンテロ」がイタリアで行われた世界最大級の国際デザインコンペ「Aダッシュ・デザインアワード」で最高賞となるプラチナ賞を受賞しました。11月9日には惑星探査研究センター（PERC）が開発に携わった超小型衛星「アスタリスク」が無事宇宙に打ち上げられました。今後3年から5年にわたり、宇宙の塵などを観測し、生命や惑星の起源を探ります。

「技術」で躍進 本学を誇りに

そして、うれしいニュースがありました。皆様も俳優の館ひろしさんをご存じだと思います。館さんは昭和45年に本工学部建築学科に入学され、卒業に必要な単位をほぼ取得しながら、俳優業が多忙となり、中退されました。本学は昨年3月、館さんが社会で顕著な功績を上げていること等を鑑み、特別卒業認定しました。

このように本学への注目は年々増しており、おかげさまで、今年の志願者の増加数は3万367人と2年連続で全国1位になりました。一般選抜志願者数も13万9千人を超え、有力な総合大学を押えて、昨年と同じく全国2位となりました。新入生諸君は、この狭き門をくぐって本学の学生となったことを誇りにしてほしいと思います。

このように本学への注目は年々増しており、おかげさまで、今年の志願者の増加数は3万367人と2年連続で全国1位になりました。一般選抜志願者数も13万9千人を超え、有力な総合大学を押えて、昨年と同じく全国2位となりました。新入生諸君は、この狭き門をくぐって本学の学生となったことを誇りにしてほしいと思います。



▲ 記念写真を撮り合う新入生たち ▲

入学式スナップ



右は先端材料工学科、左は未来ロボティクス学科



岩澤 陸さん



柴田 匡翼さん

将来、コンサルの仕事

受験時、WEBオーキャンや動画で干渉工大対策ははっちり！今は、たくさん友人を作って楽しい大学生活を送りたい。コミュニケーション能力を付け、将来はコンサルの仕事につければ……。サークルではフットサルに挑戦したい。

高校1年時、地元で台風被害に遭ったが復旧の早さに驚き、防災に興味を持ちました。防災を重点的に学びたい。履修登録やサークル活動など、心配とワクワクでしたが、ガイダンスで友達もでき、安心して大学生活がスタートしました。

防災を重点に学びたい

都市環境工学科

学位記 2472人に 令和3年度 授与式



松井学長(前列中央左)、瀬戸熊理事長(同右)と卒業生の表彰者たち



瀬戸熊理事長(左)から理事長賞を受ける桑野さん

2人。保護者にライブ配信今年度もコロナ禍を考慮し、出席は卒業生と教職員に限定。入場時にコロナウイルス感染防止策を徹底して行った。保護者にはYouTubeライブで式典の様子を配信した。



卒業生代表として答辞を述べる三上凌さん

れらを学業と両立させ活躍したとして千葉県知事賞も受賞した。千葉県市長賞は徳竹菜乃さんが、よこいソールン風神部の主将として部をとりまとめ活躍、千葉市内のイベントや地域で演舞を展開し貢献したとして受賞した。

理事長賞に桑野さん 学長賞は劉さん

令和3年度の学位記授与式が3月22日、幕張メッセ・イベントホールで行われた。今年、新たな

門出を迎えたのは学士2136人、修士330人、博士6人の計247

人、大学院博士前期課程・修士課程5研究科を代表して応用化学専攻の佐藤

藤彦さんと、大学院博士課程2研究科を代表して工学専攻の菅根海人さん

がそれぞれ登壇し、松井孝典学長から学位記を授与された。

続いて学生表彰が行われ、在学中の活動で特に顕著な功績を挙げた理事長賞に未来ロボティクス

学科の桑野雅久さん、また、成績が優秀で学業と課外活動に秀でた学長賞に金融・経営リスク科学

科の劉芸竹さんが選ばれた。このほか優秀賞、PPA会長賞、同窓会会長賞と計20人が表彰された。

理事長賞の桑野さんは自律移動型ロボットによるサッカーの世界大会「ロボカップ」に向け活動する「[i] Brains」のチームリーダーとして、世界の舞台で活躍。コロナ下の昨年大会(オンライン開催)では、ベストロボットのモデル賞でも優れていることを証明した。こ



理事長賞 桑野 雅久さん

指すもコロナ禍のためオンラインで実施。チームメートの協力もあり、入賞できました。大学院に進学し、次年度はロボカップ、実機でサッカー競技世界一を目指します。

4年間の努力を評価していただき、うれしく思います。周りの方々のサポートがあつたものだと思います。特に研究室の先生にはお世話になりました。感謝の言葉しかありません。

社会人になっても大切にしたいのは、現状に満足しないで学び続ける姿勢です。これを常に意識していきたいと思っています。

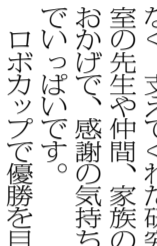
「経験生かし貢献」三上さんは「新型コロナウイルスの流行がいつ終わるのか、新しい生活様式に慣れてしまい、従来の生活を忘れそうと感じます。このような状況の中、式典開催ありがとうございます」とお礼を述べ、「千葉工業大学で培った多くの知識や技術、経験を生かして世界文化に技術で貢献していくことを決意します」と、答辞を締めくくった。

未来ロボット技術研究センター(fuRo)が支援しているサクラ・テンペスタというチームがある。アメリカ発祥の中生ロボコン(First Robotics Competition)に参加。3月末にハワイでの地区大会に出場した。競技ルールは毎年変わり1月9日に発表され

る。地区大会までは約一週間しかない。その間100人に及ぶルール集を和訳し、設計必要部品の確保、制作、操縦練習までこなす。今年の課題はボールを取り込み、的に投げ込み、ゲームの最後に3段階の高さに設定されたバーによじ登る。ロボットは1x1x0.7(m)の大きさで約60(kg)の重さである。それをコロナ禍の活動制限下で中高生が作り上げた。ゲームは3チームが一

組となり二組が戦うが、6台のロボットが高スピードで走り回り、バーに登るのはかなりの迫力がある。今年の世界戦には惜しくも進めなかったがチームとしての特別賞とチームリーダーが個人としての賞を獲得するというダブル受賞をやってのけ、チーム名に恥じず桜吹雪を吹かせてきた。あっぱれ。

未来ロボット技術研究センター 富山 健



学長賞 劉 芸竹さん

「ロボカップで優勝を目標にしています。理事長賞をいただき心からうれしく思います。受賞は自分だけの力ではなく、支えてくれた研究室の先生や仲間、家族のおかげで、感謝の気持ちでいっぱいです。

「ちびどんどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

昭和・平成・令和の時代を股に掛けた100年に渡り、ラジオ英語講座と共に歩んだ3代の母子の物語。カムカムエヴリバディの放送が終了した。カーテンコールのようなフィナーレに満足するもつかの間、4月11日から新たな朝ドラマ「ち

びどんどんがスタート。沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

「ちびどんどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

「ちびどんどん」とは沖繩の本土復帰50年に合わせて放映される本作は、復帰前の沖繩を舞台に、沖繩料理に夢をかける主人公と支え合う兄妹たちの絆を描くストーリーだ。

しかし、4月からの新学期スタート前に、「骨折」というアクシデントに見舞われ、別の意味で心がドキドキしている。後輩や同僚のおかげで、こうして学報4月号も無事発行されたが、なんとおまがいない気持ちだ。こんなときこそ暢子の兄、ニーニーではないが、「がちゅん」を連呼して乗り切ろうと思う。

入試広報部 大橋 慶子

令和3年度 学生表彰者

種類	氏名	学科
理事長賞	桑野 雅久	ロボ
学長賞	劉 芸竹	金融
優秀賞	大崎 雄太	機械
	石塚 洋輔	機電
	久恒 圭人	先端
	富永 瑞己	電電
	秋葉 大植	通信
	永田 千乃	応化
	中嶋真之介	建築
	坂野 繁輝	都市
	平山 寧々	デザ
	臼井 美玖	生命
	浅岡 航平	知能
	喜多杏美乃	情報
	荒井 裕太	情ネ
	鈴木 由太	経情
	伊藤 優介	PM
同窓会会長賞	茂木 春輝	ロボ
PPA会長賞	清水 拓馬	PM

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----

令和3年度千葉市大学市長賞

千葉市大学市長賞	徳竹 菜乃	デザ
----------	-------	----

令和3年度千葉県知事賞

千葉県知事賞	桑野 雅久	ロボ
--------	-------	----